

平成 21 年 1 月 16 日

各 位

会 社 名 山陽特殊製鋼株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 信義
(コード番号 5481)
問合せ先 総務部長 菅原 博
(TEL. 079-235-6003)

投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 21 年 3 月期第 3 四半期末において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替法を採用しているため、平成 21 年 3 月期末においては、投資有価証券評価損の計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合があります。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額

	連結	個別
(A) 平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間の 投資有価証券評価損の総額	2,304 百万円	2,303 百万円
(B) 平成 20 年 3 月期の純資産の額 (A/B×100)	92,458 百万円 (2.5%)	87,749 百万円 (2.6%)
(C) 平成 20 年 3 月期の経常利益額 (A/C×100)	12,980 百万円 (17.8%)	10,487 百万円 (22.0%)
(D) 平成 20 年 3 月期の当期純利益額 (A/D×100)	7,232 百万円 (31.9%)	5,834 百万円 (39.5%)

(ご参考)

- ・ 当社の第 3 四半期末は、12 月 31 日であります。
- ・ 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間において特別損失に計上した投資有価証券評価損は、連結 631 百万円、個別 631 百万円であります。

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損を平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間決算において特別損失として計上する予定であります。なお、平成 21 年 3 月期通期業績予想については現在精査中であり、業績予想の修正が必要な場合は別途お知らせいたします。

以 上